



ヒートポンプ給湯

▶山口県下関市

医療法人社団 松涛会 安岡病院

贈呈理由

業務用エコキュートの導入により、省エネルギー・省コストに優れた施設を実現



安岡病院

地域の声に耳を傾けた
医療・福祉サービスを展開

医療法人社団 松涛会は、1960年に山口県下関市彦島江の浦町にて「斎藤内科クリニック」を開業。その後、時代の流れにともない変化する地域のニーズに沿って、市内に病院や診療所をコアにした医療・福祉サービスを展開。「あなたの喜びが、私の生きがいです」を理念に、「安心・安全・心温まる癒しの環境」を方針とし、現在は10施設31事業所を運営している。

松涛会グループの中核施設である安岡病院は、患者の在宅復帰の手伝いや質の高い療養生活の提供の他、グループ各施設との医療・介護・福祉の連携



ラウンジ

により退院後の安心な生活サポートを実現し、地域社会に貢献してきた。

また、100種類以上のバラが植えられた欧風の庭園や、響灘が一望できるラウンジを備えた緩和ケアなど、癒しとやすらぎの空間を醸成している。

「5つの安心」を支える
環境性に優れた給湯システム

同グループは「5つの安心」(医療の安心、介護の安心、食事の安心、見守りの安心、住居の安心)を提供するため、かねてよりオール電化を採用した総合介護施設を運営してきた。

2016年に着手した安岡病院の増改築においても、その運営経験で得たオール電化の安心・安全と環境性を高く評価し、給湯設備に業務用エコキュートを導入した。

給湯システムの運用は全自動で大変使い勝手がよく、敷地内の空気もクリーンで環境性に優れていることを実感している。

医療法人社団 松涛会は、「お風呂の

提供はすべての患者さまの楽しみでもあり、重要な設備の一つと考えている」。また、「よりよいサービスを継続するには、コストとサービスのバランスが必要であり、ランニングコストの抑制を実現できるエコキュートを利用しながら、一層のサービス向上に取り組んでいきたい」と意欲を示している。



業務用エコキュート

安岡病院

所在地:山口県下関市横野町3-16-35
建築設計:株式会社メドックス
建築施工:寿・福永建設共同企業体
設備設計:株式会社メドックス
設備施工:和田電機株式会社
延床面積:15,759.55㎡
竣工:2019年3月更新
URL:<http://www.syoutokai.or.jp/yasuoka>

■設備概要

業務用エコキュート30kW×6台
(三菱重工サマーシステムス)
貯湯槽33.3㎡